

熟年者徘徊探索サービス利用申請書

江戸川区長殿

記入例

次のとおり徘徊探索システム（GPS）の貸与及び徘徊探索システムの利用料の助成を申請します。
 なお、世帯員の住民票記載事項、介護保険認定状況等の必要な情報を確認してください。

介護者が別居の場合は、利用者の徘徊行動を日常把握でき、かつ探索器の管理ができる状況にある区内親族に限ります。

申請者（介護者）	住所	江戸川区		
	フリガナ			
	氏名			
	本人との続柄	☐ 同居 ☐ 別居	生年月日	年 月 日 歳
	電話番号	— — — — —		
	携帯電話	— — — — —		

昼間の連絡先も記入してください。
 携帯電話をお持ちの場合は携帯電話も記入してください。

希望する業者（いずれかに○）

ホームネット株式会社

セコム株式会社

靴 要・不要

通報ボタン 要・不要

*各項目の該当する□内に「○」印を付ける。

利用者の状況	1 簡単な日常会話にも支障がある	ある	☐ ない
	2 自分の部屋、トイレ等に閉じこもる	ある	☐ ない
	3 外出して、迷子になる	ある	☐ ない
	4 昼と夜の区別がつかないで、夜騒ぐ	☐ 常にある ☐ 時々ある	☐ ない
	5 家族、知人等を混同するなど、人を間違える	☐ 常にある ☐ 時々ある	☐ ない
	6 大声をあげて騒ぐ	☐ 常にある ☐ 時々ある	☐ ない
	7 落ち着きなく歩き回ることがある	☐ 常にある ☐ 時々ある	☐ ない
	8 独り言を常に言っている	☐ 常にある ☐ 時々ある	☐ ない
	9 現在利用している介護サービスは	[]	
	10 その他	[]	

希望する業者に必ず「○」を付けてください。
 ホームネットを希望した方は靴、セコムを希望した方は通報ボタンの要・不要に「○」を付けてください。要に○があれば、後日、業者から連絡時に、説明をします。

医師の意見書等は必要ありません。
 申請者（介護者）の申し出のみで結構です。
 全てが「ない」の方は対象となりません。

申請者以外の家族	氏名（本人以外）	続柄	住所	電話番号
	緊急時、連絡できる家族を記入してください。			

利用同意書	私は江戸川区から探索システム利用料助成を受けることについて、下記の事項を守ることと同意し、本書を提出します。	
	1 江戸川区が協定を締結した探索サービス提供会社（以下「業者」という）と利用契約を締結します。	
	2 本事業利用のためにこの申請書の情報を、区がこの熟年者徘徊探索サービス事業を委託した事業者に提供することに同意します。	
	3 業者から貸与された探索器を適切な管理の下に使用し、これを他の目的に転用し、第三者に貸与し、又は譲渡しません。	
	4 利用料は業者からの請求に基づき遅滞なく支払い、5 探索器を破損又は紛失したとき、若しくは必要と認めるときは、業者から求められた探索器を返却し、又は必要となくなった探索器について、業者に返却します。なお、必要となくなった探索器については、業者に返却し、又は必要となくなった探索器について、業者に返却します。	

利用同意書は内容を理解していただいたうえで、業者に介護者が署名をしてください。

年 月 日 申請者署名

以下は記入しないでください

受付窓口	受付者	事務連絡	業者指示日	業務開始日	入力日